

Ⅱ 事業概要

(令和元年度実績)

1 健康的な生活の支援

(1) 板橋区健康づくり推進協議会<健康推進課>

板橋区における区民の健康づくりの推進及び保健衛生の向上に関する事項を協議するために開催している。

表1-1 板橋区健康づくり推進協議会開催状況(令和元年度)

開催回数	1
------	---

(2) 医療関係者感謝状贈呈<健康推進課>

区内医療機関において、医療関係業務に精励した者に感謝状を贈呈し、医療業務に携わる者の定着促進と区民に対する質の高い医療のサービスの提供を図る。

表1-2 感謝状贈呈者数 (令和元年度)

救急医療功労者	2
看護職等永年勤続者	6

(3) 休日医科診療<健康推進課>

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行うことにより、区民の健康及び生命を守り、併せて区民の不安を解消する。

表1-3 休日医科診療事業実績 (令和元年度)

項目	昼間	準夜
患者数(延)	18,952	2,968
実施日数	76	76
1休日あたり実施医療機関	8	8

(4) 平日夜間応急こどもクリニック<健康推進課>

板橋区平日夜間応急こどもクリニックにおいて、平日夜間における満15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行っている。

診療時間:午後8時から午後11時

表1-4 平日夜間応急こどもクリニック事業実績(令和元年度)

患者数(延)	1,020
実施日数	240

(5) 統計調査<健康推進課・生活衛生課>

国等からの委託等に基づき、下記の統計調査を実施した。

表1-5 統計調査実施状況

(令和元年度)

調査名	調査種別、調査対象	調査基準日等
人口動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施
国民生活基礎調査	標本調査(基幹統計)、11地区797世帯	令和元年6月6日
社会保障・人口問題基本調査	標本調査(一般統計)、1地区43世帯	令和元年7月1日
国民健康・栄養調査	標本調査(一般統計)、1地区3世帯	令和元年11月
医療施設動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施

(6) 板橋区健康づくり21計画<健康推進課>

区民が健康でいきいきと暮らせるよう、「板橋区健康づくり21計画」を策定し、健康づくりのための「区民の行動目標」を達成するために、区民、地域、保健・医療・福祉関係機関などと協力しあい、「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現に取り組んでいる。

(7) いたばし健康づくりプロジェクト<健康推進課>

(株)タニタと提携し活動量計や体組成計を活用して、「区民が健康づくりに取り組めるまち」を実現する支援を実施。参加者に活動量計を持ち歩いてもらい、区内の計測スポットで体組成や血圧を測定し、専用webサイト「からだカルテ」にデータを送信・蓄積する。蓄積したデータを基にからだの状態をグラフ化し、参加者自身で変化を確認・管理する。平成27年度から5年間の予定で開始し、令和元年度をもって予定どおり終了した。

① 健康増進コース

「歩く」ことを基本にした健康づくりとして、区民250人を募集し、各セミナーに参加する「しっかりコース」と、仕事や家庭の都合などでセミナーに参加できない方向けの「ゆったりコース」の2コースで実施した。

表1-6 健康増進コース実施状況 (令和元年度)

参加者数	150
しっかりコース	80
ゆったりコース	70

表1-7 セミナー等開催状況

(令和元年度)

	実施日	会場
開講式	令和元年4月19日・20日	ハイレイフプラザ
栄養セミナー	令和元年6月8日	ハイレイフプラザ
健康セミナー	令和元年7月13日	ハイレイフプラザ
閉講式	令和元年8月17日	ハイレイフプラザ

② 国保生活習慣病予防コース

前年度の板橋区国民健康保険特定健康診査の結果より、生活習慣病予備群(非肥満で特定保健指導対象者と同等のリスクがある方など)を対象に、食事調査や血液検査、セミナーなどを実施。

表1-8 国保生活習慣病予防コース実施状況(令和元年度)

参加者数	65
------	----

表1-9 セミナー等開催状況 (令和元年度)

開 講 式	令和元年8月31日	ハイライフプラザ
栄養セミナー	令和元年11月2日・7日・12月1日	グリーンホール・ハイライフプラザ等
健康セミナー	令和元年9月28日	東板橋体育館
閉 講 式	令和2年2月2日	ハイライフプラザ
フォローセミナー	令和元年5月23日(対象:前年度参加者)	東板橋体育館

(8) いたばし健康ネット<健康推進課>

板橋区健康づくり21計画がめざす健康づくり応援型の社会の実現や各行動目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築している。

表1-10 いたばし健康ネット登録状況(令和2年3月31日現在)

登 録 数	団 体	214
	個 人	134

(9) いたばし健康まつり<健康推進課>

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の健康づくり活動を紹介し、情報を発信する場として「いたばし健康まつり」を開催している。参加団体間の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけとなるよう努めている。

表1-11 いたばし健康まつり開催状況 (令和元年度)

開 催 日	令和元年10月28日～11月1日 令和元年11月15日・16日
開 催 場 所	板橋区役所1階イベントスクエア 板橋区立グリーンホール
参加団体数	91
来場者数(延)	6,399
内 容	① 健康体操等の実技紹介・体験教室 ② パネル展示等による団体の健康づくり活動の紹介 ③ 体力等測定

(10) 健康やる気交流会<健康推進課>

いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携・周知のために、健康やる気交流会を開催している。

表1-12 健康やる気交流会実施状況 (令和元年度)

開催日	令和元年12月4日
参加者数	延71人(7団体17人、個人21人、一般33人)

(11) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成<健康推進課>

若年層から健康への関心・興味を深めてもらうことを目的に、区内中学生と協働し、健康支援パンフレットを作成し区立中学生に配布している。

表1-13 健康支援パンフレット作成状況 (令和元年度)

パンフレット題名	考えよう！目の健康と生活習慣～自分の目を大切に～
協力	区立高島第一中学校有志7人
作成部数	10,200

(12) 健康づくりひろめ隊<健康推進課>

健康づくりを実践している自主グループのメンバー等が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する「健康づくりひろめ隊」として活動する。また、健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなるようめざす。隊員の得意な分野を活かした健康づくり活動を行っている。

表1-14 「健康づくりひろめ隊」活動状況(令和元年度)

活動回数	73
活動者数(延)	132
主な活動内容	①参加体験型ミニ講座 ②講演会の受付や環境整備 ③イベントの事前準備や補助 ④健康づくり情報の普及啓発 ⑤協働企画講座の運営

(13) 受動喫煙防止対策普及啓発事業<健康推進課>

望まない受動喫煙の防止を図るため、改正健康増進法と東京都受動喫煙防止条例が成立した。令和2年4月1日の全面施行に伴い新制度を周知するため、普及啓発の実施及び区民や事業者からの相談に対応する窓口を設置した。

表1-15 受動喫煙対策相談窓口(令和元年度)

区分	件数
相談件数	534
標識交付件数	188
喫煙可能室届出件数	164

表1-16 受動喫煙防止対策普及啓発(令和元年度)

内容	①広報いたばし受動喫煙防止対策特集号の発行 ②広告掲出 ③イベント等での普及啓発 ④関連団体への周知活動 ⑤区内全飲食店へ普及啓発チラシ等郵送(2回)
----	---

(14) 在宅医療の推進<健康推進課>

① 在宅医療推進協議会

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制の構築について、保健・医療・福祉の関係機関が連携して推進するため、協議会を開催した。

表1-17 板橋区在宅医療推進協議会開催状況（令和元年度）

開催回数	1
------	---

② 在宅患者急変時後方支援病床確保事業

区の在宅療養の推進のため、在宅患者の緊急一時的な治療のために確保する入院病床の利用状況等を調査・評価・検証し、在宅患者の安定した療養生活の確保及び支援を行っている。

表1-18 在宅患者急変時後方支援病床確保事業利用状況（令和元年度）

利用者数（延）	48
利用日数（延）	366
利用率	100.0%

③ 在宅医療センター療養相談室

平成28年度より、これから在宅療養へ移行する患者、家族等又は現在、在宅療養を行っている患者、家族等からの相談に対し、当該患者及び家族に適した医療、介護等のサービスが受けられるよう、最寄りの医療及び介護資源の紹介及び連携確保を行い、当該患者の入退院に関する手続きの支援を行うため、公益社団法人板橋区医師会への委託により、在宅医療センター療養相談室を設置している。

表1-19 療養相談室利用状況（令和元年度）

相談利用人数	391
--------	-----

(15) 女性健康支援センター<健康推進課>

生涯を通じた女性の健康づくりを支援するため、安心して相談できる拠点として専門相談や健康講座、グループ支援等を実施している。

① 女性健康支援センター運営協議会

女性の健康づくりの支援を推進し、センター事業の円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

表1-20 女性健康支援センター運営協議会開催状況（令和元年度）

開催回数	1
------	---

② 相談事業

令和元年度までは、女性健康なんでも相談・5種類の専門相談で、相談を行っていたが、令和2年度からは、保健師による女性の健康相談と女性婦人科医による専門相談で、女性のこころとからだの相談にあたっている。

表1-21 相談実施状況 (令和元年度)

相 談 名		相談者数(延)
女性健康なんでも相談		593
専 門 相 談	婦 人 科 相 談	16
	(うち夜間婦人科相談)	(1)
	メンタルヘルス相談	9
	排泄ケア相談	7
	乳がん生活相談	5
	思 春 期 相 談	2
児童館出張講座における個別相談		32

③ 健康講座

女性のライフステージに合わせた健康づくりや女性特有の疾患などに関する講座を開催している。

夜間セミナーは令和元年度で終了し、令和2年度は、女性健康セミナーの回数増とともに夜間の開催も予定している。

令和元年度8月から、尿もれ予防体操教室に参加した方を対象に、継続を目的としたフォローアップ教室を開催している。

表1-22 健康講座実施状況 (令和元年度)

事 業 名	開催回数	参加者数(延)
女 性 健 康 セ ミ ナ ー	16	631
夜 間 セ ミ ナ ー	1	35
尿もれ予防体操教室	11	201
尿もれフォローアップ教室	7	24
出 張 健 康 講 座	27	212

④ 自助グループ支援

女性の健康に関するグループを育成・支援するため、交流会や勉強会を実施している。

表1-23 自助グループ支援実施状況 (令和元年度)

事業名	開催回数	参加者数(延)
乳 がん 体 験 者 の 会	27	210
子 宮 がん 体 験 者 の 会	1	6
甲 状 腺 の 病 気 の 体 験 者 の 会	1	2
が ん を 体 験 し た 女 性 の 会	0	0

⑤ 学習支援

センター内に情報・資料コーナーを設置し女性の健康に関する図書の閲覧や貸し出しなどの情報の提供を行っている。

表1-24 学習支援実施状況 (令和元年度)

図書の貸出冊数	28
---------	----

⑥ 板橋区内大学学園祭・地域イベントにおける啓発活動

大学祭・地域イベントにおいてブース展示を行い、女性の健康についての啓発を行っている。

表1-25 大学祭啓発状況 (令和元年度)

大学・イベント数	7
日数(延)	22
来場者数(延)	675

(大学祭は、保健所予防対策課・男女社会参画課と合同参加)

⑦ 地域連携・協働

女性の健康に関する啓発活動をより有効に進めるため、地域・関係機関との連携作りや協働に努めている。

表1-26 地域連携状況 (令和元年度)

連 携 先	内 容
区立小・中学養護教諭連絡会	情報提供・意見交換
区立児童館	女性の健康について啓発活動

(16) 骨髄移植ドナー等支援<健康推進課>

骨髄移植ドナーやドナーの勤務する事業所に対して、通院(検査)・入院に要した日数に応じて、奨励金を交付している。(いずれも上限7日)

表1-27 交付状況 (令和元年度)

骨髄移植ドナー数	1
骨髄移植ドナーが従事する事業所数	0

(17) 自動体外式除細動器(AED)の整備<健康推進課>

「安心・安全なまちづくり」実現に向け、自動体外式除細動器(AED)を複合施設などの一部の施設を除いた区立施設に現在245台設置している。

表1-28 区内の自動体外式除細動器(AED)整備状況 (令和2年4月1日現在)

設置施設種類	設置施設数
教育施設(小・中学校、幼稚園)	76
児童施設(保育園、児童館、あいキッズ)	56
保健・福祉・高齢者施設	36
文化・教養・スポーツ施設	40
地域センター・ホール	21
その他	16
計	245

(18) 災害時医療体制の構築<健康推進課>

震災等の大規模な災害が発生した場合において、必要とされる医療が迅速かつ的確に提供されるよう円滑な医療救護活動を行うため、板橋区災害医療コーディネーターを設置している。

また、医療救護活動を行う各関係機関の円滑な連携体制を構築するため、板橋区災害医療連携会議を開催している。

表1-29 板橋区災害医療コーディネーター設置状況 (令和元年度)

人数	3
----	---

表1-30 板橋区災害医療連携会議開催状況 (令和元年度)

開催回数	1
------	---

(19) 在宅人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画作成<予防対策課>

災害発生時、ライフライン停止により直ちに生命の危険が及ぶ可能性のある常時人工呼吸器使用者に対し、災害時個別支援計画を策定していく。

在宅での人工呼吸器使用者を把握し、区の保健師と訪問看護ステーションの看護師が訪問して個別支援計画を作成し、その計画書を各関係機関で共有するとともに、概ね年1回の更新(見直し)を行う。

また、年1回の事例検討会にて検討を行い、今後の支援体制に資する。※令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催なし。

表1-31 個別支援計画 (令和元年度)

新規作成数	9
更新作成数	24

表1-32 事例検討会 (令和元年度)

日時	-
参加者数	-

(20) スポーツ先進医療によるアスリートへの支援<健康推進課>

各種競技大会において優秀な成績を修めている区内中学校の生徒が、より活躍ができるように、「東京都板橋区と学校法人帝京大学の地域連携に関する基本協定」に基づき、帝京大学スポーツ医科学センターによる、最先端のスポーツ医科学を活用したサポートを行う。

表1-33 参加生徒数 (令和元年度)

人数	14
----	----

2 母子保健

母子保健事業は、母子保健法に基づき妊産婦及び乳幼児の健康を守り、心身ともに健全な児童を育成するため、種々の事業を行っている。継続した相談指導等は、担当地域の健康福祉センターで行い、乳幼児健康診査は、担当地域以外の健康福祉センターが利用でき、母子保健事業の窓口拡充と区民サービスの向上を図っている。

(1) 母子健康手帳交付 <健康推進課・健康福祉センター>

母子健康手帳は、妊産婦及び小学校入学期までの乳幼児の健康保持増進を図るため、健康に関する記録を記入するもので、妊娠届のあった者に対して、健康福祉センター、区民事務所及び区役所総合窓口で交付している。また、妊娠初期に満員電車や人ごみで周囲の方に見守っていただけのように、マタニティマークキーホルダーを併せて配布している。

表2-1 母子健康手帳交付状況(健康福祉センター所管区域別) (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
交 付 数	4,810	1,494	490	1,268	1,159	399
妊 娠 届 出 数	4,650	1,451	474	1,230	1,133	362
再 交 付 等	160	43	16	38	26	37
妊 婦 転 入 届 出 数	310	98	34	69	76	33

(2) 妊婦・出産ナビゲーション事業<健康推進課>

妊娠届出をした全ての妊婦に対し、各健康福祉センター及び健康推進課にて保健師又は助産師による面接を行うことで、出産、育児の不安を解消し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施している。また、面接時に育児パッケージを配付し、出産・育児の一助としている。

表2-2 妊婦面接実施件数及び育児パッケージ配付数 (令和元年度)

面接件数	4,105
育児パッケージ配付数	4,291

(3) 妊婦健康診査<健康推進課>

妊婦健康診査は、全妊婦を対象に、妊娠中14回、都内委託医療機関で実施している。

妊婦超音波検査及び妊婦子宮頸がん検診については、妊娠中1回、都内委託医療機関で実施している。

表2-3 妊婦健康診査受診状況(健康福祉センター所管区域別) (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	転出者分
受 診 数 (1 回 目)	4,282	1,337	449	1,110	1,040	337	9
受診数(2回目以降:延数)	41,810	12,343	4,127	10,427	10,115	3,290	1,508
妊婦超音波検査受診数	3,404	1,027	361	933	730	270	83
妊婦子宮頸がん検診受診数	4,174	1,298	435	1,082	1,015	336	8
新生児聴覚検査受診数	2,598	720	259	649	686	228	56

(4) 4か月児健康診査〈健康福祉センター〉

3～4か月の乳児の健全な発育を促すため、健康福祉センターにおいて医師の診察により疾病及び異常の早期発見に努め、乳児の身体的発育及び精神発達を観察し、個別あるいは集団で相談指導を行っている。未受診者に対しては、再度健診日の通知や訪問したりして状況を把握している。また、健診結果により、経過観察の必要な乳児には、育児相談や訪問により問題が解決するまで継続的に指導を行っている。

表2-4 4か月児健康診査受診状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	156	36	24	36	36	24
対象者数(A)	4,434	1,253	497	1,122	1,118	444
受診者数(B)	4,062	1,164	473	940	1,062	423
管外から管内へ	233	28	68	20	54	63
管内から管外へ	233	16	6	148	60	3
受診率(B/A)	91.6%	92.9%	95.2%	92.1%	95.0%	95.3%
有所見者数(実数)	1,737	495	279	368	471	124
有所見者数(延数)	2,197	622	386	463	574	152
発育異常	224	63	27	58	52	24
皮膚異常	585	191	80	117	161	36
胸部腹部	160	37	22	45	39	17
背部	23	7	6	2	6	2
四肢	256	82	25	50	71	28
発達神経	201	68	33	39	53	8
その他	748	174	193	152	192	37

(5) 6～7か月児、9～10か月児健康診査〈健康推進課〉

乳児健康診査の一層の充実を図るため、都内の医療機関に委託して、6～7か月、9～10か月の乳児を対象に健康診査、保健指導を実施している。受診票は、4か月児健康診査の際に交付している。

表2-5 6～7か月児健康診査受診状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	
対象者数(A)	4,434	1,253	497	1,122	1,118	444	
受診者数(B)	4,046	1,134	402	1,089	1,091	330	
受診率(B/A)	91.2%	90.5%	80.9%	97.1%	97.6%	74.3%	
結果通知票受理状況(延数)	6,319	1,809	612	1,944	1,550	404	
連絡センター 事項 内への 訳	特に異常を認めず	3,820	1,065	373	1,054	1,013	315
	センターの保健指導	21	7	3	4	4	3
	当院で指導・治療	2,370	706	227	853	503	81
	他機関管理中	7	1	1	1	2	2
	その他	101	30	8	32	28	3

※ 対象者数は、4か月児健康診査対象者数である。

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

表2-6 9～10か月児健康診査受診状況

(令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 (A)	4,434	1,253	497	1,122	1,118	444	
受 診 者 数 (B)	4,000	1,068	409	1,094	1,096	333	
受 診 率 (B/A)	90.2%	85.2%	82.3%	97.5%	98.0%	75.0%	
結果通知票受理状況(延)	6,234	1,678	623	1,942	1,580	411	
連 絡 事 項 内 訳	特に異常を認めず	3,763	1,003	389	1,055	1,004	312
	センターの保健指導	17	7	1	6	3	-
	当院で指導・治療	2,372	655	222	856	544	95
	他機関管理中	8	-	-	5	3	-
	そ の 他	74	13	11	20	26	4

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

(6) 1歳6か月児健康診査<健康推進課>

1歳6か月児を対象にして、区内の医療機関への委託により疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査を行い、心身の障がいや早期に発見し、異常の認められる者に対しては専門医療機関へ紹介、心理相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。

表2-7 1歳6か月児健康診査受診状況

(令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 (A)	4,399	1,202	419	1,193	1,208	377	
受 診 者 数 (B)	4,194	1,141	388	1,131	1,176	358	
受 診 率 (B/A)	95.3%	94.9%	92.6%	94.8%	97.4%	95.0%	
有所見者数(実数)	304	72	30	62	92	48	
有所見者数(延数)	471	136	78	94	118	45	
票受 診 前 検 査 討 問	身体発育上の問題	60	14	10	14	18	4
	食事栄養上の問題	58	10	9	19	16	4
	精神発達上の問題	94	22	18	22	20	12
	その他の問題	62	22	8	8	21	3
診 察 所 見	形 態 異 常	16	4	-	2	10	-
	胸腹部の所見	25	11	3	1	10	-
	皮膚の異常	96	25	21	24	15	11
	その他の所見	31	15	6	3	3	4
	今後の発育に問題となる疾患	29	13	3	1	5	7
総合判定問題あり(実数)	107	29	11	23	20	24	

(7) 3歳児健康診査<健康福祉センター>

3歳児を対象にして、健康福祉センターにおいて疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査、検尿、歯科健康診査を行い、心身の障がいや早期に発見するとともに、異常の認められる者に対しては専門医療機関への紹介、心理相談、個別相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。また、保護者が家庭で実施した視力検査、聴力検査について健診時にチェックし、異常の早期発見を図っている。

表2-8 3歳児健康診査受診状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	105	26	16	24	24	16
対象者数(A)	4,542	1,258	525	1,087	1,206	466
受診者数(B)	4,266	1,181	499	1,005	1,138	443
管外から管内へ	297	45	90	13	71	78
管内から管外へ	297	14	11	176	87	9
受診率(B/A)	93.9%	93.9%	95.0%	92.5%	94.4%	95.1%
有所見者数(実数)	1,559	429	223	347	393	167
有所見者数(延数)	2,165	570	304	511	557	223
発育	163	42	15	27	59	20
皮膚	128	20	48	31	22	7
運動	12	3	1	3	1	4
精神	182	55	9	61	38	19
言語	289	66	29	86	78	30
日常生活習慣	301	56	55	70	74	46
その他の所見	1,090	328	147	233	285	97

表2-9 3歳児健康診査時における視力検査実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施者数	4,266	1,181	499	1,005	1,138	443
検査結果	異常なし	1,041	453	903	1,022	382
	要精密	163	36	14	38	13
	その他(要再検査含む)	302	104	32	64	54

表2-10 3歳児健康診査時における聴力検査実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施者数	4,266	1,181	499	1,005	1,138	443
検査結果	異常なし	958	426	807	947	333
	要精密	199	41	11	67	13
	その他(要再検査含む)	596	182	62	131	124

表2-11 3歳児健康診査時における心理相談状況

(令和元年度)

相談内容		延人数 (実人数)	問題なし	の精神 問題 発 達	問こと ば 題の	問く せ 題の	格行 の動 問・ 題性	問社 会性 題の	の生 活問 習 題慣	問養 育者 題の	の家 庭問 環 境 題	い疾 患・ 疑 障 が	そ の 他
総 数	総 数	888	24	48	176	27	193	99	64	112	96	49	-
		334											
	板 橋	172	1	10	45	3	48	22	7	21	10	5	-
		85											
	上板橋	168	-	4	23	10	32	21	16	23	24	15	-
		48											
	赤 塚	205	-	21	43	3	32	16	13	32	25	20	-
		89											
	志 村	233	-	3	49	7	62	27	22	31	27	5	-
		77											
	高島平	110	23	10	16	4	19	13	6	5	10	4	-
		35											
特 に な し	総 数	4	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	板 橋	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上板橋	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	赤 塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	志 村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高島平	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
助 言 指 導	総 数	549	10	32	106	22	128	51	42	71	60	27	-
	板 橋	136	-	9	37	3	38	14	6	18	8	3	-
	上板橋	88	-	2	11	9	19	9	7	13	14	4	-
	赤 塚	134	-	16	27	3	20	7	10	18	16	17	-
	志 村	131	-	-	23	3	39	14	15	19	16	2	-
	高島平	60	10	5	8	4	12	7	4	3	6	1	-
要 経 過 観 察	総 数	335	12	16	70	5	65	47	21	41	36	22	-
	板 橋	35	-	1	8	-	10	8	1	3	2	2	-
	上板橋	79	-	2	12	1	13	12	8	10	10	11	-
	赤 塚	71	-	5	16	-	12	9	3	14	9	3	-
	志 村	102	-	3	26	4	23	13	7	12	11	3	-
	高島平	48	12	5	8	-	7	5	2	2	4	3	-
要 精 密 検 査	総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	板 橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上板橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	赤 塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	志 村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高島平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(8) 4歳、5歳児健康診査<健康福祉センター>

幼稚園、保育所等で集団健診を受けられない4歳、5歳児に対し、各健康福祉センターにおいて、医師により身体面(歯科を含む)及び精神面の診査を実施している。

表2-12 4歳、5歳児健康診査受診状況(令和元年度)

受診者数	9
------	---

(9) 乳幼児健康診査に伴う心理経過観察相談<健康福祉センター>

1歳6か月児健康診査や3歳児健康診査の時に、言葉や行動等の発達面の不安がある子どもと保護者に心理経過観察相談を実施している。

表2-13 心理経過観察相談実施状況(令和元年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
経過観察心理相談(3歳児)	113	11	28	36	35	3
経過観察心理相談(3歳児以外)	321	106	40	92	56	27

(10) 乳幼児経過観察健診<健康福祉センター>

乳幼児健診等の経過観察健診を各健康福祉センターで行っている。

表2-14 乳幼児経過観察健診状況(身体面)(令和元年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実施回数	63	12	12	12	12	15
実 人 数	262	73	42	58	70	19
相談者数(延)	339	101	53	73	91	21

(11) 育児相談<健康福祉センター>

乳幼児の健やかな育成のために、身体発育、精神発達、保護者の育児不安などに関し、保健師、栄養士、歯科衛生士等が育児相談を行っている。また、集会所等地域に出向き、出張相談を実施している。

表2-15 育児相談実施状況(令和元年度)

センター名	育 児 相 談		出 張 育 児 相 談		
	回数	人数	回数	来所者数	開 設 場 所
板 橋	22	1,605	9	215	大谷口北町集会所
上板橋	17	487	11	400	小茂根一丁目集会所
赤 塚	22	1,011	11	305	しらさぎ児童館 紅梅児童館
志 村	22	1,045	17	340	エコポリスセンター・舟渡ホール さかうえ児童館・清水児童館
高島平	22	987	—	—	
合 計	105	5,135	48	1,260	

(12) 母子保健関係医療費等助成

① 医療給付＜健康推進課＞

区では、未熟児等で入院養育が必要な乳児(養育医療)、身体上に障がいがあり手術などで機能回復が見込まれる18歳未満の児童(育成医療)に対して医療給付等を行っている。

また、妊娠高血圧症候群等で入院医療を必要とする者に対して医療費助成を行っている。

表2-16 母子保健関係医療給付状況 (令和元年度)

区 分	認定件数	給付件数
養 育 医 療	114	362
育 成 医 療	25	64
妊娠高血圧症候群等医療	-	-

② 区助成＜健康推進課＞

区では、妊婦及び乳幼児の精密健康診査費や、低所得世帯の妊産婦及び乳児を対象とした保健指導(健康診査)の助成を行っている。また、妊婦健康診査受診票が使用できない、里帰り出産又は都外医療機関や助産院での受診に対して、費用の一部を助成している。

表2-17 母子保健関係医療費助成状況 (令和元年度)

区 分	件 数
保 健 指 導 (延 数)	295
乳 児 精 密 健 康 診 査	360
1 歳 6 か 月 児 精 密 健 康 診 査	4
3 歳 児 精 密 健 康 診 査	568
里帰り等妊婦健康診査助成金(延数)	976
里帰り等新生児聴覚検査助成金	513

※ 過年度認定を含む。

③ 小児慢性特定疾病医療費助成＜予防対策課・健康福祉センター＞

東京都では、満18歳未満の者で、小児慢性特定疾病に該当する者に対して医療費の助成を行っている。区では、各健康福祉センターで申請の受付を行っている。

表2-18 医療費助成認定者数 (令和元年度)

区 分	人 数	区 分	人 数
悪 性 新 生 物 (が ん)	45	先 天 性 代 謝 異 常	13
慢 性 腎 疾 患	16	血 液 疾 患	8
慢 性 呼 吸 器 疾 患	16	免 疫 疾 患	5
慢 性 心 疾 患	62	神 経 ・ 筋 疾 患	28
内 分 泌 疾 患	59	慢 性 消 化 器 疾 患	31
膠 原 病	7	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	11
糖 尿 病	24	骨 系 統 疾 患	3

④ 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業＜予防対策課＞

在宅で療養する小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具18種目を給付することにより、日常生活の便宜を図る。(ただし、障害者総合支援法のサービスの利用が優先となる。)

表2-19 日常生活用具給付件数(令和元年度)

給付件数(延)	2	※給付実人数 2人
---------	---	-----------

⑤ 特定不妊治療費助成<健康推進課>

高額の治療費がかかる特定不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費(体外受精及び顕微授精)の全部又は一部について、東京都特定不妊治療費助成事業の承認決定を受けた者に対し、区独自の追加の上乗せ助成を行っている。

表2-20 特定不妊治療費助成件数(令和元年度)

助成件数(延)	664
---------	-----

(13) 乳児家庭全戸訪問<健康推進課・健康福祉センター>

① 新生児等訪問指導

生後28日以内の新生児及び健康福祉センター所長が養育上必要があると認めた生後120日以内の乳児を対象に、訪問指導員(委託助産師)が家庭訪問し、健康管理や育児について指導を行っており、妊娠期から支援を要する妊産婦や妊娠分娩に異常があった妊産婦に対しては(主に妊婦面接や出生通知票により把握)、保健師が訪問、電話、来所相談を行っている。

また、低体重児に対しては、保健師が家庭訪問を行っている。

なお、平成25年度から本事業は乳児家庭全戸訪問に位置づけられ、平成30年度からは全専門職による訪問を実施することで、より専門性の高い支援を行っている。

表2-21 新生児等訪問指導状況 (令和元年度)

項目		総数(※)	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	
新生児等	保健師による訪問	実人数	1,755	571	116	617	297	156
		延人数	2,120	708	141	733	346	192
	訪問指導員による訪問	実人数	2,277	544	303	489	742	199
		延人数	2,340	555	318	513	754	200
未熟児	保健師による訪問	実人数	101	37	10	29	16	10
		延人数	138	58	14	32	20	14
妊産婦	保健師による訪問	実人数	1,704	559	114	571	291	168
		延人数	1,887	635	119	614	312	207
	訪問指導員による訪問	実人数	2,277	544	303	489	742	199
		延人数	2,340	555	318	513	754	200

※総数実人数は区内転居、里帰りの重複を除く

② 産後うつ対応の充実

新生児等訪問指導時にエジンバラ産後うつ病自己質問票に基づく質問を実施し、産後うつ病の早期発見、早期対応を図っている。要支援者には保健師が家庭訪問・電話相談を行い、必要に応じて医療機関の紹介や、健康福祉センターの育児支援事業につなげている。

表2-22 産後うつ対応実施状況 (令和元年度)

項目	総数	訪問指導員実施分	保健師実施分
質問実施数	3,773	2,308	1,465
要支援対象者数	577	275	302

(14) 産後ケア事業<健康推進課>

- ① 訪問型産後ケア事業（平成30年度まで実施していた「産後の育児支援事業」から移行）
 沐浴や乳房の管理指導に加え母の心身のケアを重視した支援を委託助産師の訪問により実施。
- ② 宿泊型産後ケア事業（令和元年度から開始）
 初産婦と生後2か月以内の乳児に対して、区が契約する医療機関や助産所等で宿泊による心身のケアや育児支援を行う。

表2-23 産後ケア事業実施状況 (令和元年度)

項 目		総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
①訪問型 産後ケア事業	訪問指導	実人数	408	123	26	115	117	27
		延人数	612	158	48	179	197	30
	沐浴指導	実人数	36	20	0	7	5	4
		延人数	41	23	0	8	5	4
	EPDS	実人数	94	52	6	16	20	0
		延人数	115	65	6	23	21	0
②宿泊型 産後ケア事業	利用件数	実人数	19	5	1	7	4	2

(15) 母親学級<健康福祉センター>

妊娠中の体の変化・歯科衛生・栄養について知識を習得する「妊娠中の過ごし方編(2日制)」と産前産後の準備及び乳児の保育について知識を習得する「赤ちゃんとの過ごし方編(1日制)」の2つのプログラムで構成されている母親学級(母性科)と、主として5・6か月児の母親を対象とした離乳食の進め方と作り方等の知識を習得する離乳食講習会(育児科)を開催している。

表2-24 母親学級(母性科)受講状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数(2日制)	30	7	5	6	6	6
受講者数	588	209	104	95	106	74
修了者数	488	156	87	87	95	63
開催回数(1日制)	30	7	5	6	6	6
受講者数	107	36	19	24	16	12

表2-25 離乳食講習会(育児科)受講状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数	100	24	19	24	24	9
受講者数	1,066	278	149	242	268	129

(16) 両親学級(半日制)<健康福祉センター>

親になる日に備えて、育児に関する知識、技術の習得と妊娠・出産・子育て期の父親の役割を考える動機づけとして開催している。

表2-26 両親学級受講状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数	47	10	8	10	10	9
受講者数	1,769	430	256	359	450	274

(17) 妊産婦講座<健康福祉センター>

妊産婦やその家族を対象に、妊娠中や産後の生活及び子育てに関する講座を開催している。

表2-27 妊産婦講座受講状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	4	-	1	1	1	1
受 講 者 数	74	-	30	27	8	9

(18) 育児支援

① 離乳食訪問お助け隊<健康推進課・健康福祉センター>

保護者の離乳食に関する不安を解消するため、訪問栄養士が希望する保護者の自宅に訪問し、一緒に離乳食を作りながら、食材や調理方法、進め方など、個別の状況に応じたアドバイスをを行っている。

また、「離乳食レシピ集」を配布し、具体的でわかりやすい支援を行っている。

表2-28 離乳食訪問お助け隊実施状況(令和元年度)

訪問件数	105
------	-----

② 育児不安を抱える母親のためのグループ支援<健康福祉センター>

育児不安を抱える母親を対象に、グループワークにより育児不安を軽減するとともに、育児スキルの向上を図っている。

表2-29 育児不安を抱える母親のためのグループ支援開催状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	60	12	12	12	12	12
参加者数(延)	186	43	38	24	47	34

③ 育児不安を抱える母親のためのこころの相談室<健康福祉センター>

育児不安や家族関係で心の問題を抱えている親子に対し、臨床心理士による個別相談を行っている。

表2-30 こころの相談室実施状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	29	7	5	5	6	6
参加者数(延)	48	11	11	10	8	8

④ 多胎児親子グループ支援<志村健康福祉センター>

多胎児の親子を対象に、多胎児の出産、育児に対する母親の不安を解消し、子どもの健やかな発達を促すために、交流会と年1回の多胎育児についての講演会を行っている。

表2-31 多胎児親子グループ支援事業実施状況(令和元年度)

グ ル ー プ 支 援	実 施 回 数	6
	参加者数(延)	12組 32人
講 演 会	参 加 者 数	9

⑤ 2・3か月児の母と子の会(産後サポート事業) <健康福祉センター>

2・3か月児と母を対象に、出産後の孤立感を軽減し、地域における子育て仲間を作るために、情報提供と交流会を行っている。

表2-32 2・3か月児の母と子の会実施状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	55	16	11	11	6	11
参加組数(延)	530	210	77	88	59	96

(19) 親子健康支援事業<健康推進課>

① 乳幼児コース

乳幼児期に多い疾病の特徴や健康管理の方法について、児童館(すくすくサロン)等を会場にして、小児科医等によるミニ講座を開催している。

② プレママ・プレパパコース(両親学級)

妊娠中を健やかに送るためのアドバイスや、新生児期の健康管理や子育てに関する講座を開催している。

表2-33 親子健康支援事業実施状況 (令和元年度)

種 別	開催回数	受講者数
乳 幼 児 コ ー ス	11	202 (組)
プレママ・プレパパコース	6	133 (組)

(20) 発達支援<健康推進課・健康福祉センター>

① 子ども発達支援センター事業

平成23年度から子ども発達支援センター事業を実施している。区内在住の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び概ね15歳までの児童とその家族に対し、発達障がいの特化した専門相談窓口を設置することにより、本人及び保護者に対する発達障がいの早期発見、早期支援体制の充実を図っている。

また、平成27年4月からは、志村健康福祉センターにて週1回出張専門相談を開始し、予約から相談までの期間短縮と三田線沿線区民の利便性向上を図った。

<専門相談>

公認心理師、言語聴覚士、作業療法士、ソーシャルワーカーによる面接相談を実施している。

表2-34 専門相談実施状況 (令和元年度)

		子ども発達支援センター	出張専門相談(志村)
専門相談利用人数(延)		715	215
面接件数(延)		800	225
内 訳	公認心理師による面接件数(延)	330	102
	言語聴覚士による面接件数(延)	376	104
	作業療法士による面接件数(延)	94	19

<個別支援>

ア 親支援事業

言葉・行動・コミュニケーション等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び児童の保護者に対して、日常生活において子どもの特徴に応じた適切な対応ができるように、集団的に助言や指導を行っている。

(ペアレントトレーニング、ことばを育てるかかわり方の教室、感覚運動遊びの教室など)

表2-35 個別支援実施状況 (令和元年度)

開催回数	16
参加者数(延)	115

イ 個別支援調整会議

子どもを中心に、様々な立場の支援者が共通の認識をもち、よりきめ細やかな支援を共通して進めていくことを目的として開催している。

表2-36 個別支援調整会議実施状況 (令和元年度)

開催回数	6
------	---

<地域支援>

ア 支援者研修の実施

発達障がいに関わる支援者の人材育成のため、保育士、幼稚園教諭、小学校教員などを対象に発達障がいの理解とその対応についての支援者研修を行っている。

表2-37 支援者研修実施状況 (令和元年度)

開催回数	5
参加者数(延)	205

イ 地域連携推進会議

発達を支援する関係機関(専門医療機関、かかりつけ医、療育機関、健康福祉センター、福祉事務所、保育園、幼稚園、教育支援センター等)の情報の共有化及び支援体制の課題について検討し、有機的な連携体制を推進するために開催している。

表2-38 地域連携推進会議開催状況 (令和元年度)

開催回数	2
参加者数(延)	104

<リーフレットの作成・配布>

幼児健康診査の案内通知に、発達に関するリーフレットを同封している。

表2-39 リーフレットの作成・配布状況 (令和元年度)

リーフレット名	配付数
『1歳6か月』	4,399
『3歳』	4,542

<乳幼児発達健康診査>

言葉、行動、コミュニケーション、感覚、運動等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児に対し専門医師と公認心理師による発達健康診査を実施している。

表2-40 乳幼児発達健康診査実施状況(令和元年度)

実施回数	6
対象者数	9

② あそびを通じた早期発達支援事業(あそびの会)

言葉や行動の発達に遅れの心配のある2歳児とその保護者に対して、グループでの親子あそびを通じ児童の発達を促すとともに、経験が不足している親の子育てを支援している。

表2-41 あそびの会実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	36	12	12	12
参加者数(延)	485	151	165	169
児童	240	75	78	87
保護者	245	76	87	82

③ 発達支援のための親の会

発達に課題のある子どもを持つ保護者に対して、講座やグループワークを通して、保護者同士が悩みを共有することで心理的負担軽減を図るとともに、育児に前向きに取り組み、子どもの成長を促す関わりが持てるようになるために支援している。

表2-42 発達支援のための親の会 (令和元年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	5	2	1	2
参加者数(延)	34	17	5	12

(21) 母体保護<健康推進課>

人工妊娠中絶は、母体保護を目的とし、母体保護法指定の医師の認定により行うことができる。母体に与える影響が大きいので、乱用を防止するため、正しい家族計画の普及と受胎調節の指導を行っている。

表2-43 人工妊娠中絶数

(令和元年度)

区 分		20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 以上	不 詳	計
満 7 週 以 前	第1号該当	4	19	20	32	34	12	2	-	-	123
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	4	19	20	32	34	12	2	-	-	123
満 8 週 ～ 11 週	第1号該当	18	30	17	39	28	6	1	-	-	139
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	18	30	17	39	28	6	1	-	-	139
満 12 週 ～ 15 週	第1号該当	2	2	2	3	3	1	-	-	-	13
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	2	2	2	3	3	1	-	-	-	13
満 16 週 ～ 19 週	第1号該当	4	3	5	4	7	4	1	-	-	28
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	4	3	5	4	7	4	1	-	-	28
満 20 週 ～ 21 週	第1号該当	1	2	2	6	3	3	-	-	-	17
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	2	2	6	3	3	-	-	-	17
不 詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		29	56	46	84	75	26	4	-	-	320

※ 「第1号該当」とは、母体保護法第14条第1項1号に該当するものである。

※ 「第2号該当」とは、母体保護法第14条第1項2号に該当するものである。

※ 区内母体保護法指定医からの報告による(区外居住者を含む人工妊娠中絶数)。

3 歯科衛生

歯科衛生の推進を図るため、歯科健診、歯科相談、健康教育等を実施している。

(1) 1歳6か月児歯科健診 <健康福祉センター>

1歳6か月児を対象として、健康福祉センターにおいて歯科健診を実施している。同時に歯科衛生士による歯みがき等の個別指導及び歯科衛生に関する集団健康教育を実施している。

表3-1 1歳6か月児歯科健診実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	106	24	16	24	24	18
対象者数(A)	4,399	1,202	419	1,193	1,208	377
受診者数(B)	4,028	1,097	494	955	1,077	405
※受診率(B/A)	91.6%	91.3%	117.9%	80.1%	89.2%	107.4%
むし歯のある者	49	12	8	8	13	8
う蝕有病者率	1.22%	1.09%	1.62%	0.84%	1.21%	1.98%
むし歯本数	109	29	13	18	28	21
不正咬合	83	17	8	28	22	8
口腔軟組織疾患	13	2	0	5	6	0
その他異常	300	71	37	62	97	33
歯みがき指導	1,286	291	177	302	360	156

※ 対象者は所管区域以外の健康福祉センターでも受診できる。

(2) 3歳児歯科健診 <健康福祉センター>

3歳児健康診査の一環として、3歳児歯科健診を実施している。同時に歯科衛生士による個別指導及び歯科衛生に関する集団健康教育を実施している。

表3-2 3歳児歯科健診実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	106	26	16	24	24	16
対象者数(A)	4,542	1,258	525	1,087	1,206	466
受診者数(B)	4,264	1,180	498	1,005	1,138	443
※受診率(B/A)	93.9%	93.8%	94.9%	92.5%	94.4%	95.1%
むし歯のある者	374	88	43	87	104	52
う蝕有病者率	8.77%	7.46%	8.63%	8.66%	9.14%	11.74%
むし歯本数	1,115	283	122	239	293	178
1人平均むし歯数	0.26本	0.24本	0.24本	0.24本	0.26本	0.40本
処置歯の本数	178	53	20	42	37	26
不正咬合	291	58	34	86	80	33
口腔軟組織疾患	30	2	4	14	9	1
その他異常	393	81	69	80	117	46
かかりつけ歯科医を持つ者	2,131	588	244	472	641	186
かかりつけ歯科医を持つ者の割合	50.0%	49.8%	49.0%	47.0%	56.3%	42.0%

※ 対象者は所管区域以外の健康福祉センターでも受診できる。

(3) 歯科衛生相談室<健康福祉センター>

① 乳幼児歯科健診

乳幼児のむし歯の予防と早期発見のため、未就学の乳幼児に対し個別健診を実施している。また、保護者に対して口腔衛生指導を行っている。

表3-3 乳幼児歯科健診実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	91	21	15	21	19	15
受診者数(延)	731	273	74	147	138	99
歯みがき指導	443	149	55	85	103	51

② 女性歯科健診

母親学級との連携を保ちながら、妊産婦および15歳から39歳までの女性を対象に歯科健診を実施し、口腔衛生指導を行っている。

表3-4 女性歯科健診実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	50	12	7	12	12	7
受診者数(延)	661	186	81	173	141	80
妊産婦	629	171	76	167	139	76
一般	32	15	5	6	2	4
歯みがき指導	249	78	40	36	65	30

③ はじめての歯みがきひろば

10か月から1歳2か月児とその保護者を対象に、健康教育・歯科相談・歯みがき指導を行っている。

表3-5 はじめての歯みがきひろば実施状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	10	2	2	2	2	2
参加組数	183	37	32	34	45	35
参加者数(延)	367	72	66	67	92	70

(4) 歯科相談<健康福祉センター>

① 育児相談

所内育児相談及び出張育児相談で歯科衛生士が歯科相談を行っている。

表3-6 育児相談実施状況 (令和元年度)

育児相談	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
	483	41	100	130	113	99

② 窓口相談、電話相談

歯科衛生士が窓口や電話で、区民からの歯科相談を受けている。

表3-7 窓口・電話歯科相談実施状況 (令和元年度)

窓口・電話相談	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
	96	41	16	17	16	6

(5) 歯科衛生教育＜健康福祉センター＞

① 母親学級

母親学級において母と子の歯科衛生をテーマとし、妊婦の歯科疾患の予防と胎児の歯や口腔の健全な発育を促すため、歯科医師及び歯科衛生士による講義を実施している。

表3-8 母親学級実施状況 (令和元年度)

事業名	総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
母親学級	30	500	7	159	5	90	6	90	6	98	6	63

② 集団健康教育

歯科衛生に関する知識の普及啓発を目的に、各ライフステージに合わせ、歯科健康教育を行っている。

表3-9 集団健康教育実施状況 (令和元年度)

事業名	総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4か月児健康診査	143	3,753	33	1,076	22	433	33	866	33	989	22	389
35歳健康診査	25	903	5	255	5	172	5	164	5	183	5	129
口腔ケア講習会	4	46	1	16	1	11	1	13	-	-	1	6
高齢者グループ	24	364	8	109	3	38	6	100	5	95	2	22
その他の事業	12	200	1	36	10	130	-	-	1	34	-	-

③ 出張歯みがき指導

歯と口の健康に関する知識の普及啓発を目的に、各関係施設・団体等で集団健康教育や歯みがき指導を行っている。

表3-10 出張歯みがき指導実施状況 (令和元年度)

実施場所	実施人数
児童館	25館 750
保育園	89園 4,739
幼稚園	2園 64
小学校	45校 3,174
特別支援学級	20校 361
福祉園	7園 215

(6) 歯科衛生士養成所学生指導＜健康福祉センター＞

歯科衛生士養成所の学生に対し、地域保健における歯科衛生業務等について実習・見学を通して指導を行っている。

表3-11 歯科衛生士養成所学生指導状況 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実人数	7	3	-	2	2	-
延人数	7	3	-	2	2	-

(7) 歯科講演会<健康推進課>

区民を対象に板橋区歯科医師会と共催で講演会を行っている。

表3-12 歯科講演会実施状況(令和元年度)

参加者数	107
------	-----

(8) 板橋いきいき8020<健康推進課>

歯と口の健康週間行事のひとつとして、歯と口腔の健康を保ち、生涯にわたる健康保持・増進及び8020の意識普及を推進することを目的に、80歳以上の区民で20本以上自分の歯を有する方を表彰している。

表3-13 板橋いきいき8020実施状況令和元年度)

表彰者数	224
------	-----

(9) 親と子のよい歯のコンクール<健康推進課>

歯と口の健康週間行事のひとつとして、前年度に3歳児歯科健康診査を受診した子とその親(同居している成人)を対象に、親子共に歯、口腔内良好な者に対し、区と板橋区歯科医師会による表彰を行っている。また、優秀な者は東京都のコンクールに推薦している。

表3-14 親と子のよい歯のコンクール実施状況 (令和元年度)

表彰組数	4
------	---

(10) 歯科衛生センター<健康推進課>

板橋区歯科衛生センターにおいて、休日歯科応急診療・心身障がい児(者)の歯科診療・歯みがき指導・歯科衛生相談及び通院困難な方への訪問歯科診療等を実施している。

① 休日歯科応急診療

急に歯が痛くなった方の応急歯科診療を行う。

② 心身障がい児(者)歯科診療

一般の診療施設で治療の困難な心身障がい児(者)の方の歯科診療を行う。

③ 歯みがき指導

心身障がい児(者)の歯みがき指導を行う。

④ 歯科衛生相談

歯科衛生について相談に応じる。

⑤ 通院困難な方への訪問歯科診療等

通院困難なおとしよりや障がい者に対し、訪問して歯科診療等を行う。

表3-15 歯科衛生センター事業実績

(令和元年度)

事業名	実施日数	患者数(延)
休日歯科応急診療	77	577
心身障がい児(者)歯科診療 (歯みがき指導)	48	779
歯科衛生相談	365	369
通院困難な方への訪問歯科診療等	48	209

4 栄養指導

妊産婦、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じた健康づくりのための食生活を中心に、個人個人に合った適正な栄養摂取とエネルギー消費、生活習慣病予防のために必要な栄養の知識、食事のとり方等について指導している。また、家庭・地域・給食施設等生活の様々な場での食生活改善を図るための食環境の整備を推進する事業を行っている。

(1) 健康づくり協力店制度<健康推進課>

外食利用の機会が増加する中で、区民に健康管理のための正しい栄養情報を提供し、生活習慣病を予防することを目的として実施している。健康づくり協力店制度事業では、区内の飲食店や給食施設などの協力を得ながら、健康に配慮した食事の提供や正しい食情報の提供を行う飲食店等を支援している。

また、事業への理解を深めるため飲食店及び区民に対する講演会、優良店への区長賞表彰、事業の普及啓発のために「いたばし食育・健康づくり協力店フェア」等を行っている。

表4-1 健康づくり協力店支援状況 (令和元年度)

実施協力店総数	601
個別指導施設数(延)	394
巡回指導(再掲)	367



▲健康づくり協力店マークのステッカー

表4-2 普及啓発事業等実施状況 (令和元年度)

優良店(区長賞)表彰店舗数	4	
普及講演会・講習会	回数	2
	参加者数	58
いたばし食育・健康づくり協力店フェア	参加協力店	12
	参加者数(延)	931

(2) 個別指導<健康推進課・健康福祉センター>

各健康診査に伴う個別指導や、相談を行っている。

表4-3 個別指導 (令和元年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
指導総数(延)	5,587	1,447	1,079	1,061	1,277	723	-
妊産婦	957	301	168	163	206	119	-
乳幼児	2,926	730	471	627	733	365	-
20歳未満(乳幼児を除く)	2	1	-	1	-	-	-
20歳以上(妊産婦を除く)	1,702	415	440	270	338	239	-

(3) 集団指導<健康福祉センター>

① 健康クッキング・食育推進のための教室等

生活習慣病予防や各ライフステージの食生活の課題に沿って講義、献立の作成、調理実演を通して指導を行う。また、地域活動、父母会、児童館等から要望があった場合に、食育推進や栄養・食生活、健康づくりに関する様々なテーマで講習会、教室などを行っている。

(調理実習を伴う講習会について教材費負担金500円あり)

表4-4 健康クッキング・食育推進のための教室等

(令和元年度)

区分	実施回数	参加者数(延)	主なテーマ
総数	122	2,445	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食を毎日食べる ・主食・主菜・副菜がそろった食事をとる ・食事の塩分を減らす ・野菜の摂取量を増やす ・食生活を実践する力を身につける
板橋	27	612	
上板橋	22	328	
赤塚	22	513	
志村	33	674	
高島平	18	318	

② 健康診査時の栄養指導

表4-5 集団指導状況

(令和元年度)

指導区分	総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平		
	回数	延数	回数	延数	回数	延数	回数	延数	回数	延数	回数	延数	
健康診査時	4か月児健診	146	3,758	33	1,077	22	438	36	866	33	988	22	389
	1歳6か月児歯科健診	98	3,634	22	1,016	14	425	24	866	21	942	17	385
	3歳児健診	100	3,969	24	1,092	15	468	24	920	22	1,072	15	417
母子	プレママ栄養講座	30	502	7	160	5	90	6	91	6	97	6	64
	母親学級(母性科)	30	502	7	160	5	90	6	91	6	97	6	64
	離乳食講習会(育児科)	100	1,066	24	278	19	149	24	242	24	268	9	129
健康教育	5	174	1	45	1	28	1	35	1	27	1	39	
35歳健診	25	852	5	238	5	168	5	149	5	183	5	114	
高齢者の栄養講座	5	98	1	20	1	20	1	19	1	19	1	20	
こころのリハビリテーション事業	1	7	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	

(4) 栄養管理講習会<健康推進課>

区内給食施設の栄養士及び、在宅栄養士を対象に、栄養上合理的な給食の提供や喫食者の健康保持増進を図るため、栄養や健康に関する最新知識及び調理や栄養指導技術の向上を目的に講習会を実施している。

表4-6 栄養管理講習会実施状況

(令和元年度)

区分	参加者数	テーマ・講師
第1回 (5月)	157	日本人の食事摂取基準(2020年版)改正のポイント 慶応義塾大学スポーツ医学研究センター 教授 勝川史憲氏
第2回 (2月)	156	給食施設における栄養管理の基本 ～確認してみよう 目標量の設定や評価の方法～ 東京農業大学 応用生物科学部 栄養科学科 教授 君羅 満氏

(5) 食育推進事業ネットワークの構築<健康推進課>

食育を推進するためネットワークを構築している。また、食育推進ボランティアを育成し、食育を普及・推進している。

表4-7 食育推進ネットワーク会議実施状況(令和元年度)

開催回数	3
参加者数(延)	40

表4-8 食育推進ボランティア育成状況 (令和元年度)

講座回数	1
育成人数	9
食育実施施設数	24

(6) 食育推進事業<健康推進課・健康福祉センター>

子ども政策課及び地域教育力推進課との連携により、児童館及びあいキッズにおいて食育を推進している。

表4-9 食育推進事業実施状況

(令和元年度)

区分	実施回数	参加者数(延)
食育連絡会	1	54
児童館	27	868
あいキッズ	54	2,877

(7) 健康づくり栄養サポートグループへの活動支援<健康推進課・健康福祉センター>

地域における健康づくり及び栄養・食生活改善の取り組みを実践できる人材の育成を目指し、板橋フリー栄養士会及び健康づくり栄養サポートグループに対し、必要な指導・助言を行っている。

表4-10 健康づくり栄養サポートグループ育成状況 (令和元年度)

地区	グループ名	実施回数	参加者数(延)	活 動 内 容
赤塚	板橋フリー栄養士会	11	182	講習会や調理実習、栄養改善のための地域活動
	ポテトの会	4	59	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚富口の会	3	25	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
志村	志村男味の会	7	120	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	のびる会	4	46	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
高島平	かたくりの花の会	4	14	調理・栄養・食生活に関する学習及び地域活動

(8) 給食施設指導<健康推進課>

区内の福祉施設、寄宿舎、病院、事業所等の給食施設に対して巡回、来所等の指導及び講習を行い、喫食者の栄養の確保と改善を図っている。

表4-11 給食施設指導実施状況 (令和元年度)

項 目	総 数	特 定 給 食 施 設		その他の給食施設
		1回100食以上 又は1日250食以上	1回300食以上 又は1日750食以上	1回100食未満 又は1日250食未満
個別指導施設数(延)	594	275	20	299
巡回指導(再掲)	30	27	3	0

(9) 管理栄養士養成施設学生の指導<健康推進課・健康福祉センター>

管理栄養士養成施設学校の学生に対し、公衆衛生・地域保健における保健所の役割、栄養指導業務、関連職種の業務等について、講義及び実習を通して指導を行っている。

健康推進課では、健康福祉センターでの実習前の集中講義を行っている。

表4-12 管理栄養士養成施設学生指導状況 (令和元年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 人 数	31	7	7	7	7	3
延 人 数	166	42	22	42	42	18

(10) 在宅高齢者食生活支援事業<健康推進課>

区内の保健・医療・福祉関連の栄養士を中心とした食生活支援ネットワークを構築し、高齢者及び家族、ヘルパー等のサービス提供者への情報提供・助言を行うなど、次の2事業を実施している。

① 栄養情報ネットワーク連絡会の開催

表4-13 (令和元年度)

実施回数	3
参加者数(延)	84

② ホームページの更新及び情報紙「いたばし食と栄養の知恵袋」の発行による栄養や食生活についての情報提供を行っている。

(11) 地域イベントでの栄養・食生活普及啓発活動<健康推進課・健康福祉センター>

住民と行政の協同型の栄養食生活普及活動の一環として、地域でのイベントに参加し、栄養や食生活についての情報提供を行っている。

表4-14 栄養・食生活普及活動状況 (令和元年度)

地域	イベント	主な企画
板橋	早起きキャンペーン	朝食摂取について普及啓発(ミニ講座・工作)
上板橋	早起きキャンペーン	朝食摂取について普及啓発(ミニ講座)、減塩について普及啓発(適塩みそ汁の試飲)
	健康月間イベント	野菜摂取量増加について普及啓発 減塩について普及啓発(適塩みそ汁の試飲)
	上板橋南口まもりん坊子ども縁日まつり	野菜摂取量増加について普及啓発、食育ゲーム
赤塚	早起きキャンペーン	朝食摂取について普及啓発(展示)
	板橋農業まつり	野菜摂取量増加について普及啓発
志村	早起きキャンペーン	朝食摂取について普及啓発(ミニ講座・エプロンシアター・工作)
高島平	早起きキャンペーン	朝食摂取について普及啓発(パネル展示・レシピ配布)
	こどもわくわくフェスタ	野菜摂取量増加について普及啓発(パネル展示・フードモデル展示)
	高島平まつり	
健康推進課	こどもわくわくフェスタ	食育レシピ本周知、食育推進リーフレット配布 野菜摂取量増加について普及啓発(フードモデル展示、ゲーム)
	中板橋へそ祭り	
	板橋市場まつり	
	板橋農業まつり	
	JA東京あおば農業祭	
	いたばし健康まつり	